

# 民報あばしり

NO.1044

2015.11.15

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
五三三・四四五八  
F四三・四四五七

## 第3回臨時会

台風23号（後に温帯低気圧になった）による暴風雨は、10月8日〜9日にかけて網走市を襲い、大雨により市内各所で被害が出たため、市は11月9日、臨時会を開いて復旧のための補正予算を提案しました。

下水道施設関係では、国の補助事業として新町の雨水函渠土砂埋塞に2千万円（うち国庫負担金1120万円）、市単独事業として、マンホール蓋破損50万円、つくしヶ丘駒場線の汚水管破損950万円の計3千万円。

道路河川災害では、国の補助事業で9ヶ所の道路、その他18ヶ所で復旧工事として7200万円（うち国庫負担金6400万円）、バイラギ川復旧事業で8百万円。

市単独の道路河川事業として、道路では7つの道路と64ヶ所の路

面・法面崩壊などで、9970万円、河川では、3つの河川と14ヶ所の復旧工事で6300万円、災害復旧調査委託費として、5140万円など2億2360万円の補正予算。

また、教育費の関係で、網走小学校ブラスバンドの全国大会出場に対し、費用の一部を軽減する経費87万1千円が提案され全会一致で可決されました。



### 「戦争法を廃止する署名」始まる

### 署名「始まる」

11月7日土曜日、「ストップ戦争法網走の会」は駒場のコープ前で戦争法成立後新たに提起された「戦争法の廃止を求める統一署名」を行いました。寒い中ででしたが7名の女性たちが買い物をかきながら署名を配り、声をかけていました。

行動に参加していたSさんは「夫もすごく怒っていた、といいながら署名にに応じてくれた女性など45筆集めることができました。でも、まだまだ様子見という感じなのか、躊躇しながら通り過ぎていく人も多かった印象です。

来年5月までに2千万署名、という取り組みですから、網走でも目標を持ってしっかり取り組みたいと思います。」と話していました。

ストップの会は14日土曜日11時から駒場BASIC前での宣伝行動を予定しています。

## 菊地ひるし

安倍内閣の暴走はひどすぎますね。沖縄の辺野古の米軍新基地建設を強行していますが、

国や地方公共団体による違法・不当な行政処分から国民の権利・利益を守るための行政不服審査制度を、国が私人になりすまして悪用しました。沖縄県の翁長知事の辺野古埋立て承認取り消しを政府は「埋立ての許認可に関する審査基準は国と国民は同じ」として正当化しました。

しかし、国が私人とする説明は通用しません。安倍首相は行政不服審査制度を使った理由を「普天間基地の危険除去のために一日も早い作業が必要だと述べましたが、国民の権利を守るための制度を国家権力が使うなど許されません！」

## 菊地ひるし

8日、久しぶりに後援会員のみなさんと、「楽しもう会」が行われました。「元気だった？」「これあん

たが作ったの？」と差入れに舌鼓しながら談笑しました。

松浦市議も参加し、おいしいごちそうを前に短く「マイナンプー」の注意点、問題点を指摘すると、「貯金が簡単におろせなくなるの？」など率直な疑問が出されました。

共産党の提案した「国民連合政府のよびかけ」の話になり、松浦市議が7月11日に行った「戦争法案阻止のデモ行進」の様子をスマホで見せると、「こんな人に集まったんだ」と驚く場面もありました。「安倍政治は本当にひどい、何とかしなければ」とこれまで頑張ってきたみなさんだけに、生きのいい話で盛り上がりました。

また、「通院のために病院のそばの市営住宅に移りたいけど、駄目だろうか？」など身近な相談も出され「菊地さん、こんな催しをもつとやろうよ」の声が出る「楽しもう会」になりました。

## 流水

「政治的なことは言わない様に注意されたこと」で「私も政治的なことは言わない様にしている。」

争の惨禍を伝える平和資料館でボランティアのガイドをしている友人が平和の集会に出た際にハラを立てながら言う▼「政治的な発言でどんな発言なの？」と問うてみたが答えられない。それは何も考えずに自己規制しているだけではないのか、と▼戦争がいかに始まるのか、その結果、国民がこうむる犠牲を語る時、政治的にならずに語るとはどういうことなのか。戦争を始めるのは個人ではなく常に「国」である以上、と話は続いた▼久しぶりに会う友人とそんな話で盛り上がったこの日、11月3日、内閣府が、最高位といわれる旭日大綬章を贈った中に「ジャパン・ハンドラー」日本を飼育し馴らした男と言われ彼の提言した政策が「戦争法」に結実したといわれるアメリカのアーミテージ元国務副長官とイラク戦争を主導した同じくアメリカの元国防長官ラムズフェルド氏がいる。なんてこったい！▼この旭日大綬章、51年前には東京大空襲を指揮し、広島・長崎への原爆投下に関わったアメリカ空軍司令官カーチス・メイ氏にも贈られた。時の首相は佐藤栄作氏。安倍首相の大叔父。まったくなんてこったい！平和という大地の上に私たちの暮らしは成り立っている。みんな語りようよ。政治的な話。（た）

### 未来のために

### あきらめない

戦争する国にさせない！  
一人もこころさせない！

神保 大地 弁護士

「明日の自由を守る若手  
弁護士」の会」共同代表

11月21日（土）13時30分から  
ところ…B&Bあばしり  
参加費…500円